

歌志内

歌志内市ルートマップ

かもし岳の絶景を歩いて堪能する歌志内ルート

ロッジ風の外観が印象的な「チロルの湯」からサイクリングロードや山道を行き、スキー場にほど近い「かもし岳温泉」を折り返す往復コースです。

Footpath Information ルート情報

スタート	道の駅 うたしなないチロルの湯
ゴール	道の駅 うたしなないチロルの湯
距離/所要時間	約8km/約2時間15分
休憩所/トイレ	道の駅 うたしなないチロルの湯、かもし岳温泉ほか
駐車場	道の駅 うたしなないチロルの湯、かもし岳温泉ほか
利用可能期間	5月～10月
問合せ	歌志内市産業課商工観光グループ 電話 0125-42-3215

Information Icon ルート記号

- 花を見ることが出来るスポット
- 景色がよく、写真を撮るのに最適な場所
- 温泉施設がある場所
- ハチャブヨに注意が必要・立ち入りが危険な場所

- トイレ
- 駐車場
- バス停
- 病院
- 郵便局
- 寺



●歌志内市フットバス/難易度目安

歌志内市のルートはかもし岳温泉の散策路以外は、舗装された道なので歩きやすいです。

●アドバイスと注意点

サイクリングロードやかもし岳に向かう山道は舗装されていますが、かもし岳温泉から自然公園を通って下りる散策路は、草地や土道なので、足元が濡れる場合があります。かもし岳温泉で長靴を貸し出しているの、心配な人は利用しましょう。また、草地の斜面を下るコースもあるので、足元に注意してください。

アクセス&インフォメーション

■公共交通

JR札幌駅からJR砂川駅まで特急で約50分、「十字街」から中央バス歌志内線に乗り換え、「中央団地入口」まで約30分
JR旭川駅からJR砂川駅まで特急で約40分、「十字街」から中央バス歌志内線に乗り換え、「中央団地入口」まで約30分
札幌駅前バスターミナルから中央バス「高速たきかわ号(砂川IC経由)」で「砂川市立病院」まで約1時間15分、歌志内線に乗り換え「中央団地入口」まで約30分

■自動車利用

札幌から道央自動車道奈井江砂川IC経由で約1時間20分
旭川から道央自動車道滝川IC経由で約1時間

[交通の問合せ先]

JR砂川駅 電話 0125-52-3217

北海道中央バス札幌ターミナル 電話 011-231-0500

北海道中央バス滝川ターミナル 電話 0125-24-7191



スタート&ゴールは「道の駅 うたしなないチロルの湯」。道の駅裏手の「チロルの湯」側に行き、道路と平行して伸びているサイクリングロードを進みます。

サイクリングロードは平坦で歩きやすいです。山側には民家が点在し、場所によっては、川が流れていたり、古い橋が残っているなど変化に富んだ景色を楽しめます。

市街を見下ろす見晴らしが少しずつよくなります。

かもし岳に向かってゆるやかな坂道を上ります。

前方も左右も、緑豊かな山の形状や、山の頂、眼下の様子など、360度どこに目を向けても美しい景色を堪能できます。時々立ち止まって、見渡してみましょう。

街の魅力

Footpath Route

ふたつの温泉郷を往復する散策ルート
四季折々に表情を変える大自然が魅了

緑あふれる山々に囲まれ、ペンケウタシュナイ川が東西に流れる歌志内市は、かつて一大炭鉱都市でした。今は日本一人口の少ないミニ・シティ(市)。景観づくりにチロル風建築を取り入れ、スイスのリゾート地をイメージしたまちをアピールしており、季節ごとに表情を変える秀峰の美しさは現在も変わりません。小さくても雄大な自然に抱かれたまちの魅力を発見できます。



1 「道の駅 うたしなないチロルの湯」と「チロルの湯」の間にあるサイクリングロードを進みます。ここは砂川市と歌志内市を結んでいた旧国鉄歌志内線跡地です。

2 「サイクリングロード」の途中には東屋もあり、休憩も可能。

3 サイクリングロードはここまで。道道1027号線を左へ進みます。この辺りは旧神威駅付近になります。

4 かもし岳を目指して、上り坂を進みます。歩道は片側だけなので、車に注意して歩きましょう。

5 平成17年に開通した「かもし大橋」まで来ると、眼下に歌志内本町を見渡せます。

6 散策路を降りていくと、通行止めの標識があります。ここから右折して砂利道を下ります。

7 降りてゆくと野趣あふれる小屋があります。ここを越えて左に下り、広い草原のグラウンドを横断します。

8 右手眼下に道路が続いている山の斜面を歩きます。歩道はありますが、道幅が狭く、草も生い茂っており、慎重に歩きましょう。

9 すべりやすいので足元に十分気をつけて。案内板の矢印があるので、ここから斜面を下り、柵の間から歩道に出ます。

Footpath Area

A 道の駅 うたしなないチロルの湯

スタート&ゴール地点でもある「道の駅」では、自慢の漬物をはじめ、歌志内市のワインや鑑賞石などこだわりの土産が販売されています。観光案内システムもあり、自然探索スポットなど情報収集も楽々。レストランでは歌志内名物なんこ(馬腸)も定食や丼物で味わえます。

■住所/歌志内市中村72-2 ■電話/0125-42-5566
■時間/4~10月は9:00~18:00、11~12月は17:00まで、1~3月は15:00まで(土・日・祝日は17:00まで)
■期間/通年(12/31~1/3は休業)



B チロルの湯

旧炭鉱の採掘坑より毎分650ℓ湧き出るといふ天然温泉。露天風呂のほか、寝湯、バブル湯、打たせ湯などがあるので、ゴールした後にゆったり汗を流しましょう。テニスやゲートボール、野球などが楽しめる全天候型スポーツ施設もあり(予約制)、用具をレンタルしているので、手ぶらで訪れても楽しめます。

■住所/歌志内市中村78-3 ■電話/0125-42-5588
■時間/10:00~22:00 ■料金/大人500円、小学生300円
■休館/6月に2~3日間設備点検

C サイクリングロード

ルートでも歩く「サイクリングロード」は、旧JR歌志内線跡地で、砂川市まで続いています。道の両サイドにサクランボ木を植樹し、将来的には全長約9kmに渡る北海道一のサクランボ木をめぐらしています。

■住所/歌志内市歌神95 ■電話/0125-42-2717
■時間/10:00~22:00 ■料金/大人500円、小学生300円
■定休/無

D かもし岳温泉

山頂から中空の田園地帯をはじめ、十勝連峰や岩手山連峰をも眺望できる歌志内市のシンボル「かもし岳」。そのふもとにある「かもし岳温泉」は、スイスのリゾート風な佇まいが印象的。香り豊かな薬草湯の大浴場や、気泡風呂でゆっくりのんびりリフレッシュしましょう。各種トレーニングマシンを備えたアスレチックルームもあります。

■住所/かもし岳温泉 ■電話/0125-42-2495
■時間/11:30~14:00(オーダーストップ13:30)/17:00~20:00(オーダーストップ19:30)

E かもし岳温泉レストラン
洋食、和食、ラーメンやそばのほか、日替わり定食もあり、どれも手作りで美味しいと評判です。かもし岳で採れた山菜や、畑で作った無農薬・有機栽培の野菜にもこだわっているため、食材の美味しさも実感できます。

周辺のみどころ

●こもれびの杜記念館(空知炭鉱倶楽部)

明治30年に建設され、増改築を重ね、昭和29年からは接待専用の倶楽部となり、平成7年の閉山を迎えるまで数多くの来賓を歓迎した建物が残っています(一部は撤去)。西洋風の本館と数寄屋造りの別館は、炭鉱全盛期の栄華を現在に伝えています。事前に予約をする見学が可能。

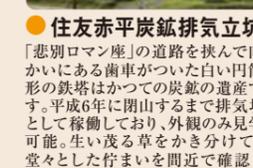
■住所/歌志内市本町74-4 ■電話/0125-42-4223(歌志内市教育委員会) ■期間/5月~9月



●悲別ロマン座(旧住友上歌鉱会館)

炭坑時代に映画上映や舞台ステージとして使われていた建物は、廃館になってから倉庫本職のTVドラマ「昨日、悲別で」のロケ地にもなりました。建物には今でも立派な機材をそのまま備えた映写室が残っていて、歌志内版「ニューシネマパラダイス」といった風情があります。夏のみ喫茶店が営業し、食事も楽しめます。不定期で音楽イベントも開催されているのでチェックを。

■住所/歌志内市上歌1-5 ■電話/0125-42-3338
■時間/10:00~17:00 ■期間/5月~10月



●住友赤平炭鉱排気立坑

「悲別ロマン座」の道路を挟んで向かいにある遊園地には、ブロンズ像のシンボルキャラクター「ホルン君」が笑顔で待っています。ここは歌志内市開基100周年を記念して誕生した公園。道沿いのため、ドライブの気分転換におすすめの場所です。

■住所/歌志内市上歌 ■電話/0125-43-2131
■料金/大人200円、小・中学生100円 ■休館日/月・火・祝日の翌日・年末年始(11月~3月は月~木曜休館)



●メモリアルパーク

「郷土館ゆめつむぎ」の隣に広がる美しい公園には、ブロンズ像のシンボルキャラクター「ホルン君」が笑顔で待っています。ここは歌志内市開基100周年を記念して誕生した公園。道沿いのため、ドライブの気分転換におすすめの場所です。

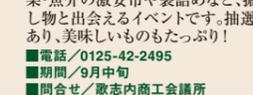
■住所/歌志内市上歌 ■電話/0125-42-5588



●ペンケ・ウタシュナイ うたしなないワイン

歌志内市上歌の斜面に広がる「歌志内太陽ファーム」では、石炭を掘りだしていた跡地でブドウを栽培しています。石炭から出たミネラル分やアルカリ性を多く含んだ土壌で、歌志内市独特の空気と水により美味しいブドウが育ちます。「ペンケ・ウタシュナイ」は、ここで栽培したブドウを100%使用し、さわやかな香りとすっきりとした飲み口が特徴。

■住所/歌志内市上歌 ■電話/0125-42-5588



■住所/歌志内市上歌 ■電話/0125-42-5588

■住所/歌志内市上歌 ■電話/0125-42-5588

Event

●チロル春祭り

歌自慢の参加者によるカラオケ大会や大食い大会、抽選会などが行われるほか、焼肉や漬物名人たちの自慢の逸品を味わうなど、歌志内市の春を思い切り楽しめましょう。

■電話/0125-42-5566 ■期間/5月下旬 ■問合せ/道の駅 うたしなないチロルの湯

●歌志内市民祭り「SHOTTEKE」

公民館駐車場を会場とし、子どもみこしや太鼓の演奏、まさこいの演舞が行われ、祭りの最後には重さ1tもある石炭みこしが会場内を練り歩きます。屋台も並び、夏を満喫できるお祭りです。

■電話/0125-42-5107 ■期間/7月第2日曜 ■問合せ/市民祭り実行委員会

●商工フェスティバル「もってけまつり」

「道の駅 うたしなないチロルの湯」の駐車場を会場とし、家電・衣料をはじめ、野菜・魚介の激安市や袋詰めなど、掘り出し物と出会うイベントです。抽選会もあり、美味しいものもたっぷり!

■電話/0125-42-2495 ■期間/9月中旬 ■問合せ/歌志内商工会議所

